

中一国語科通信 第一回

まだ何も書かれていない予定表
なんでも書ける これから書ける

俵 万智
たわら まつち

てほしくて、教科担当の紹介と学年の先生から直筆のメッセージを書くことにしました。ほんの少しだけでも不安が解消されたら、うれしく思います。

ちなみに、みなさんに課題配布を終えた後の職員室では、こんな会話がされていました。

「社会以外の課題を持つててくれた子が何人かいたけど、たくさんやっている子がいてびっくり！」
「今日全部は持ってきてないって言つていた子もいたから、みんながやった課題を積み上げたら大変なことになるかも・・・相当時間をかけてやつてるね。」
「社会の課題もよくやつてたなあ。」「お家の方の協力もありがたい。」

梅中ホームページを見て、課題をやつてくれたみなさん、ありがとうございました。その努力は、とても素晴らしいものでした。また、今回出さなかつたけど、実はやつたものがあるから見てほしいと思っている人は、次回見せてくださいね。

みなさん、こんにちは。今週の火曜日に初めてプリント課題を出してみましたが、もう課題の中身を見てくれましたか。この間の登校日には、何人かの人と提出物や今後の課題について確認しましたが、ほんの少しの時間でもお話してきてとてもうれしかったです。今まで名前しか分からなかつた状態から、やつと顔を近くで見ることができた、話すことができたというのは、とてもありがたいものでした。きっと、それはみなさんも同じかもしれません。「梅丘中学校の先生ってどんな人なの?」「いろんな人が教科書を配つてくれたり、話しかけてくれたりするけど、誰だか分からぬいや。」などという感想をもつた人もいるかもしれません。そんな不安を解消する助けになればと思い、

今回の登校日に学年だよりを配布することにしました。そこには、今回の配布物や次回の持ち物と服装について書いてあるのももちろんのこと、一番はみんなにどんな先生が梅丘中学校で待っているのかを知つ

さて、ここまで一学年の話でしたが、ここからは国語の話になります。

この「国語科通信」は、国語の学習をする時のちょっとした補足(つけ足し)や言葉に関するごとでおも

しろいなと思うことを載せていいたいと思つていま
す。次の登校日に課題を提出してもらいますが、その
時に「みんなのプリント掲載OK」に○をしてくれた作
品も、この通信で紹介する予定です（ただし、配布プリ
ントは名前入りにしますが、個人情報の関係でホー
ムページ用は名前なしになります）。できるだけ多くの
作品を取り上げたいと思つていますので、ちょっと
やつてみようと思っている人は、ぜひ挑戦してください
ね。

まだ何も書かれていない予定表

なんでも書けるこれから書ける

俵
万智

今回紹介するのは、俵万智さんの短歌です。短歌は、
小学校の時に学習したと思いますが、五・七・五・七

・七でつくられる短い詩です。この短い言葉の中に、
その人の伝えたい内容をギュッと凝縮するところ

その短歌の中でも、この作品をみなさんに紹介したいのは、ここに表現されている内容が今のみなさんにはぴったりだと思ったからです。いつもどちらがう中学生の始まりにはなつてしまつたけれど、みなさんはこれからたくさん可能性があります。梅中生としてス

【読書のとびら】

今回の課題にの中に、おまけとして「読書カード」のページをつくりました。みなさんは、ふだんどんな本を読んでいるのでしょうか。記録を読むのを楽しみにしています。

じょく 私が最近読んだのは、辻村深月さんの『かがみの孤城』（ポプラ社）です。学校での人間関係から自分の部屋にある不思議なかがみの向こうの世界で、自分と似たような境遇の登場人物達と出会います。そんな彼女が葛藤しながらも彼らとちゃんと向き合おうとする姿に引き込まれます。最後の最後に、「こういうことが」と思われる“人のつながり”には脱帽しました。

タートしたばかりのみなさん。まだ今は限定された中
での生活ですが、これから少しづつできることも増えていくはずです。その時に向けて、今のうちに、「梅
中に行つたら、これをやりたい！」、「あれもやつてみたいな」など、今のうちにやりたいこと、やってみたいことをイメージしておくといいでしよう。
ちなみに、私のこれからやりたいことは、「一日でも早くみなさんの顔と名前を一致させること」です。みなさんがこれからに向けてどんなことを思い描いているのかを会話できる日が早くくるといいですね。

